

令和3年度 大柿高等学校 県外からの生徒受入れ実施計画書

《学校のPRポイント》

- 少人数だからこそできる『目が届く』『手が届く』『心が届く』きめ細かい指導
- 瀬戸内の豊かな自然の中で、勉強や部活動が一生懸命にでき、より高いレベルの進学や就職のできる、明るい学校
- 部活動の活性化により、充実した学校生活を実現

《受入れ実施計画の内容》

県外からの受入れ人数

最大2名

実施に当たり県外の生徒へPRする取組

- ① 基礎・基本的な知識・技能の習得から知識を活用して課題解決できる力を身に付け、社会で必要とされる資質や能力を育てる授業を行います。
- ② 生徒一人一人の進路実現に向けて、補習体制等、全ての教職員で組織的な指導を行います。
※ 公営塾「おおがき暁塾(月額2,000円)を平成28年より開設しています。
(月・水・金に2時間)
- ③ 共感的な人間関係を育成するとともに、充実した学校生活を約束します。
※ 部活動の活性化、小規模校でも野球部で単独試合出場、カヌー部創設(3年連続インターハイ出場)その他多くの部活動があります。

生徒の住まい、食事等

【住居の形態(下宿,寮)】

- ・ 男子生徒は、「大柿高校を育てる会」が主体となって運営し、同窓会がバックアップする「二反田寮」または「下宿」に入ることができます。
生徒が寮と下宿の選択をすることはできません。学校が決定します。
- ・ 女子生徒は、「下宿」を斡旋します。

【受入可能人数】

- ・ 2名

【月額】

- ・ 60,000円
※江田島市から月額20,000円の補助
補助後の負担額40,000円

【食事の回数】

- ・ 朝夕2食

【入居条件】

- ・ 通学可能範囲に親戚の家などが無く、「寮」または「下宿」へ入ることがやむを得ないと判断される場合